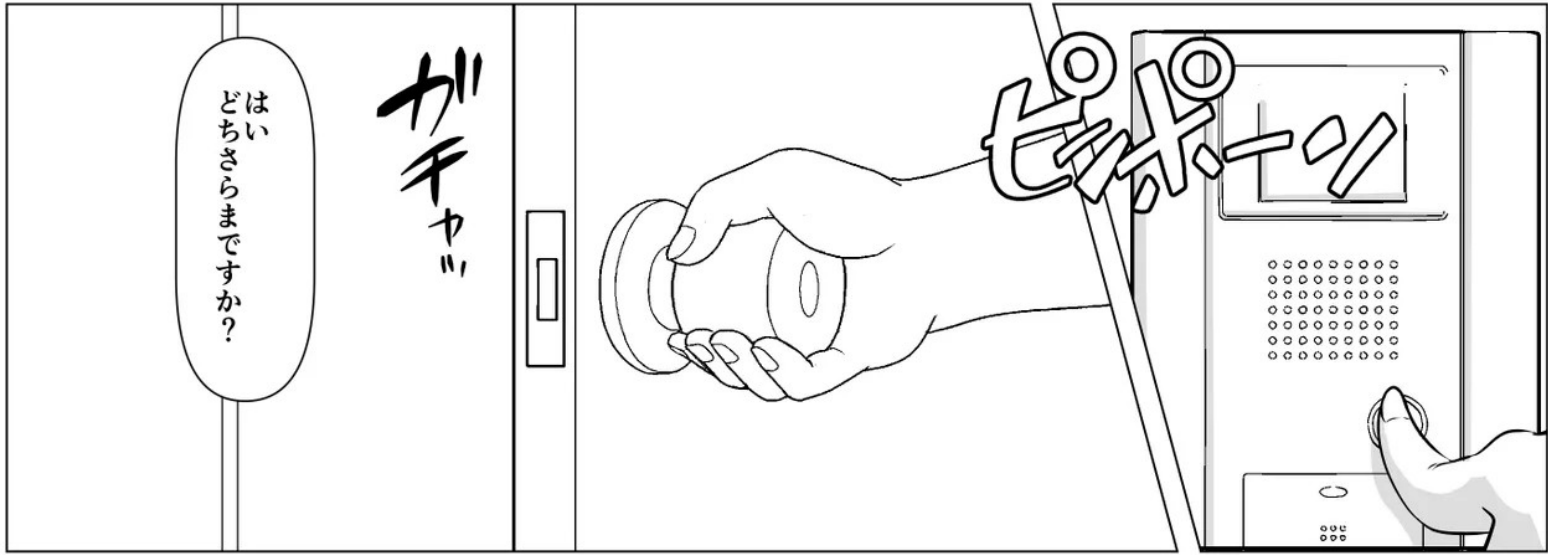




● 宗教に興味ありませんか？ ●



はい
どちらからですか？

か
チャッ

セピポーン



こんにちは
私はドルア教の信者です

もしよろしければ
私たちの宗教について
お話できませんか？

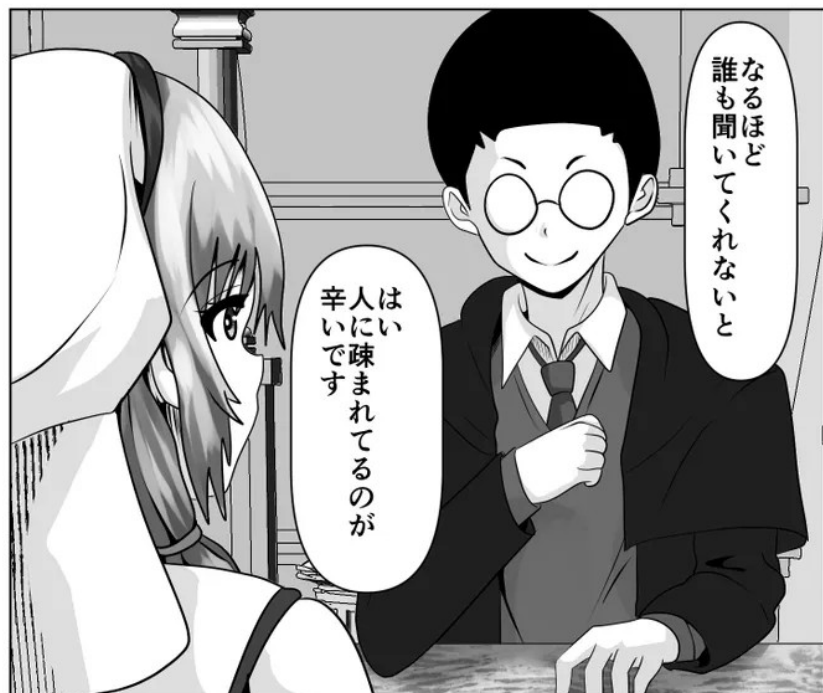
私たちの宗教団体は
信仰と愛に基づく
コミュニティであり
互いに助け合って
幸せに生きています

もし何か悩みや苦しみを
抱えていらつしやるなら
私たちが祈りと愛の手で
サポートします

どんなことでも
お気軽にお話し下さい

え？宗教？





あら嫌だわ人目も
はばからず
二人で愛を
確かめ合ってる

うふふ
お熱いわね

すっ
すみません

か
あ
あ

いつき君とは幼馴染で
ドルア教で決められた
運命の相手で私の許嫁



いつき君は
優しさがあふれる人
私がかか悩みを抱えていると
彼はすぐ気づいてくれるし
声をかけてくれる

時には彼自身が忙しいときでも
私を優先してくれていることがある
その姿勢にいつも心打たれる

彼の愛で私は幸せ
だからこの愛の幸せを
皆にも教えてあげたい



え？柳沢さん
今日これないんですか？



はい体調が優れないみたいで
ですので宗教勧誘は
お休みさせて頂きますね



あの…私一人でも
大丈夫です！



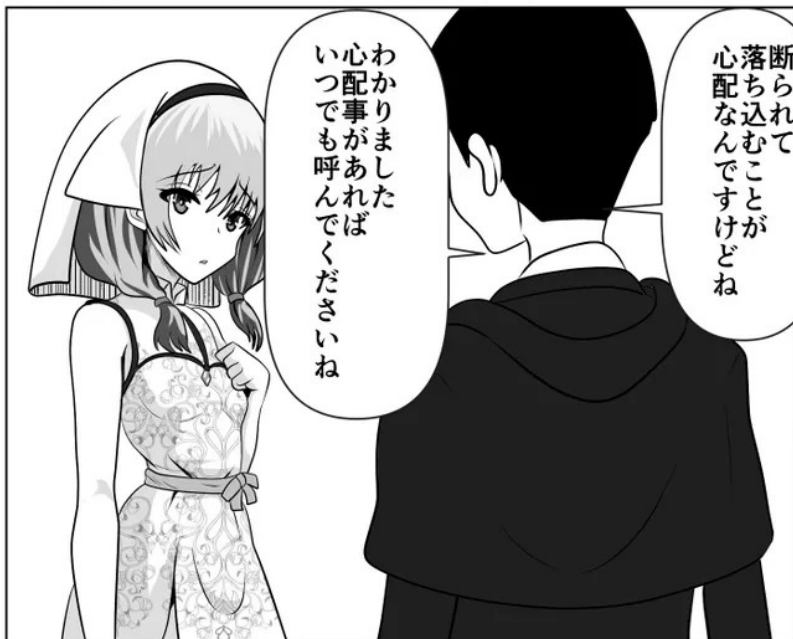
ミカ一人だと
危険ですし無理しなくても

何かあっても
大丈夫
こう見えても
奇跡使い
なんですから



断られて
落ち込むことが
心配なんですけどね

わかりました
心配事があれば
いつでも呼んでくださいね

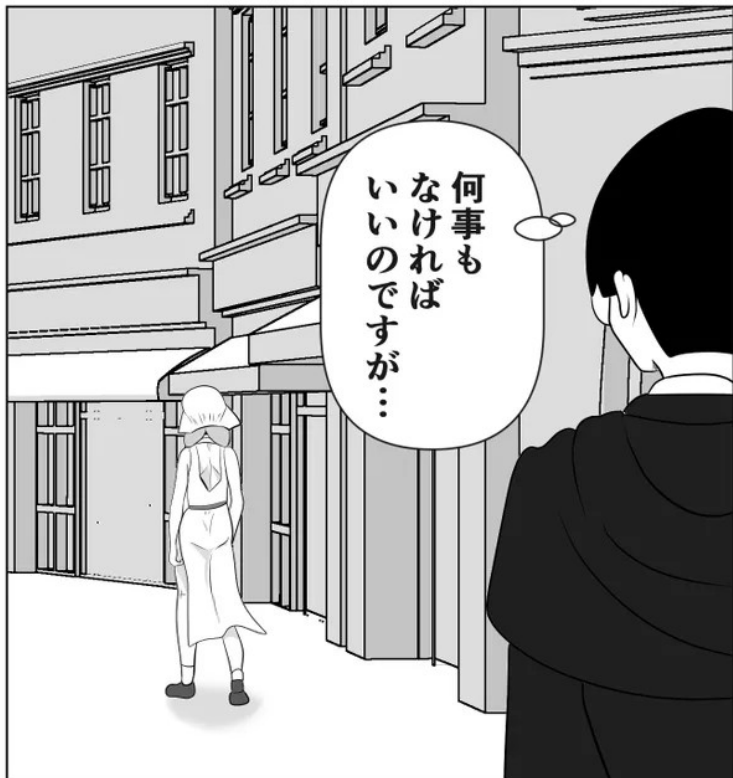




それじゃ
行つてきます



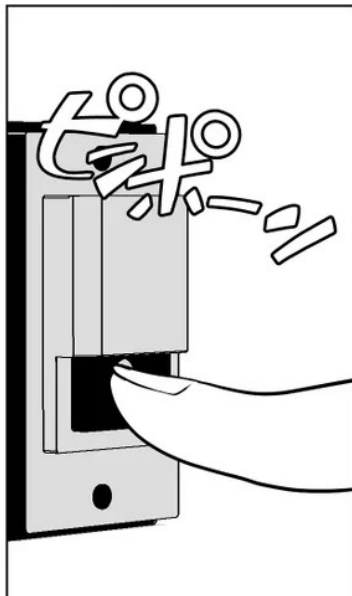
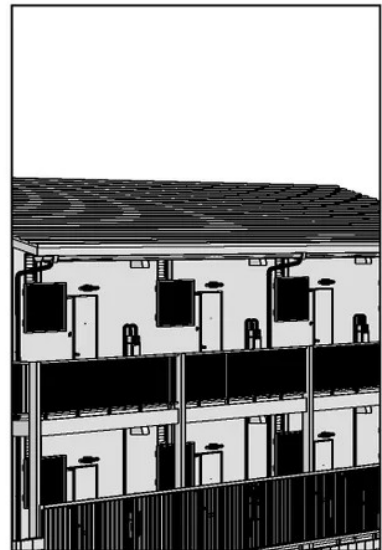
ふふ
イツキ君も
心配性だな



何事も
なければ
いいのですが...



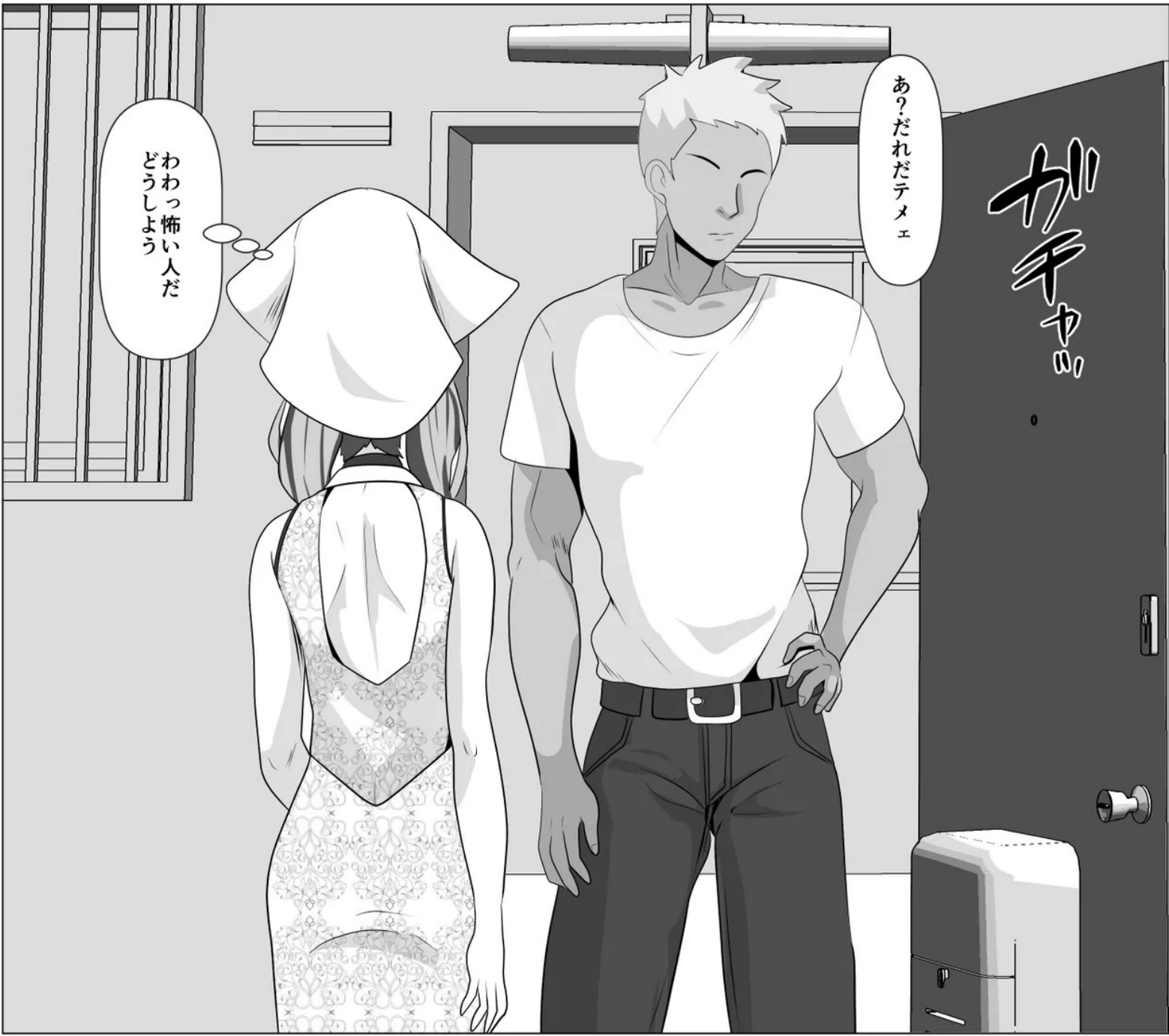
お気をつけて



ガキヤッ

あ？だれだテメエ

わわっ怖い人だ
どうしよう



誰かに
頼まれて来たのか？

あっ……
あのですね



だっダメ
人を見た目で判断しちゃ
頑張って勧誘しないと

突然すみません
お時間いただけたらと思い

そっその
宗教の話をしたのですが
よろしいでしょうか？


はあ？宗教だ
興味ねーよ

その気持ち
わっわかります


誰でも最初のうちは
興味ありませんから

私たちの信じるものが
あなたの人生に
もたらす影響は
計り知れないものがありますし
宗教が怖いのは当然です

でも…少しでも
興味を持っていただけたら
私たちと一緒に
人生の幸せや愛を
探求してみませんか？



幸せや愛…
ねえ…




顔は幼いが
なかなか
いい素材だ

好きな奴には
売れそうだ



ケツは似合わず
大きいな



だが胸は小さくて
人を選びそうか



えっ
おうちの中で
お話をですか？

その愛の探求ってやつ
詳しく聞きたいから
中に入って話さない？

そうそう
君の宗教に
興味あってさ



はい！
喜んでお話を
させていただきます！



よかったが
私の想いが
伝わってくれたんだ



聖女たちは自然と共に生き
自然の営みを尊重することで
その力を得ることができたのです

古代の人々を守るため
聖女ドルアは
自然の力を使いその力で
人々を癒し恐ろしい
魔物を退けさせていました



世界が生まれたとき
聖女たちは自然と
一体化していました



我々ドルアの信徒は
自然破壊から
生まれた災害を救うべく

環境破壊することで
自然と聖女の
つながりが切れてしまい
聖女たちは自然の力を
失ってしまったのです



ですが聖女に守られてる事を
良い事に繋がり人間は
強欲な感情が膨らみ
人間たちは自然を
破壊していききました



あつあの…
興味がありません
でしたか？



え？あつ…
めちやめちや
面白かったよ

どこら辺が
面白いと？

聖女が人間を
ぶち殺した話とか



そんな事
してません！

あつ…ああ！
勘違いしてた
人間が聖女を
ぶち殺したんだった

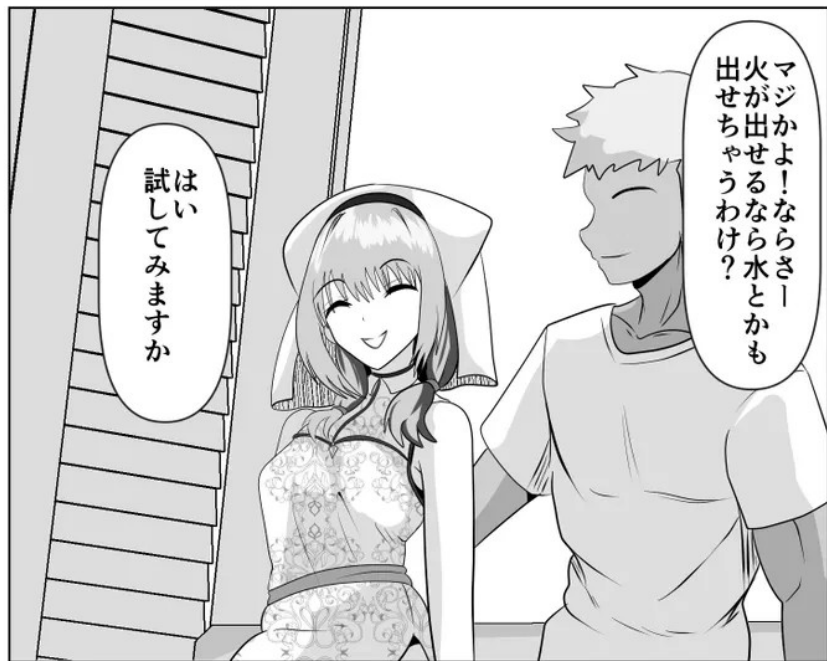
してません！



やっぱり
私の想いは
伝わりませんでしたか

まあまあ
聖女が凄いつてのは
わかったから
何か魔法見せてよ

魔法ですか？
わかりました





それじゃ魔女ちゃんの水飲ませて貰うかな

えっ!?



おおおおマジかよ

ポポポポ



ふはーキミを飲んでるみたいで美味しかったよ

わっ私は美味しくないです



きっ汚いですよ私の水なんて...

グハッ



魔女ちゃんに
申し訳ないから
俺のジュースも呑んでよ

お気遣いなく
お持ちください

ちゃポニー



お気遣いありがとう
ございます
それでは少しだけ



まあまあ
そんな事言わず
少しだけでもいいから
飲んでよ



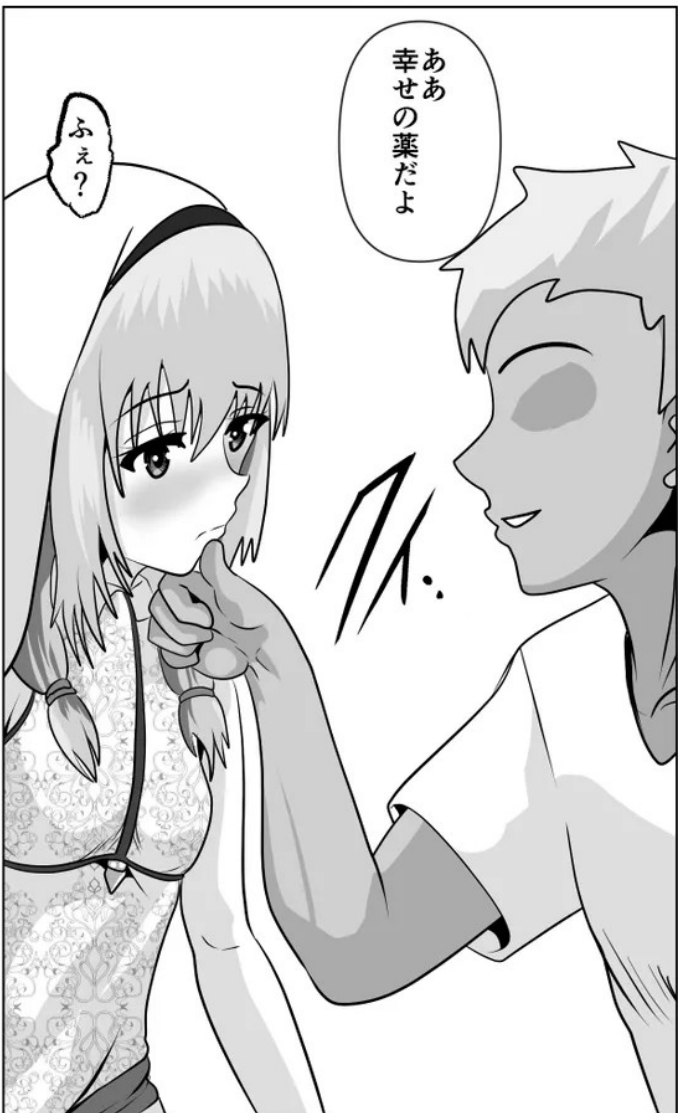
飲み物を
飲んでからおかしく…

おっと大丈夫？



あれ？
なんだろ体が
熱くなって

周りが
ぐるぐる
はう…

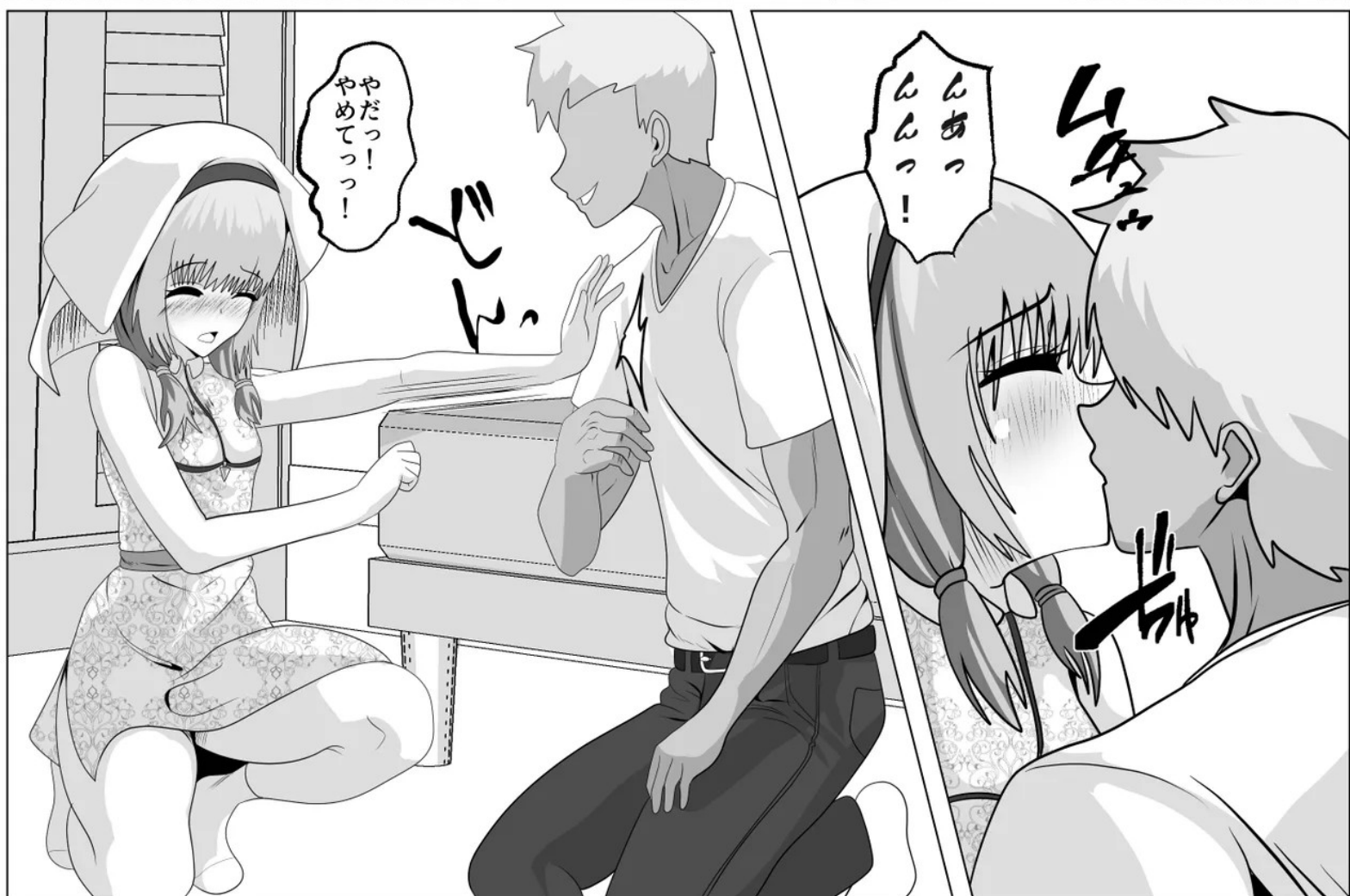
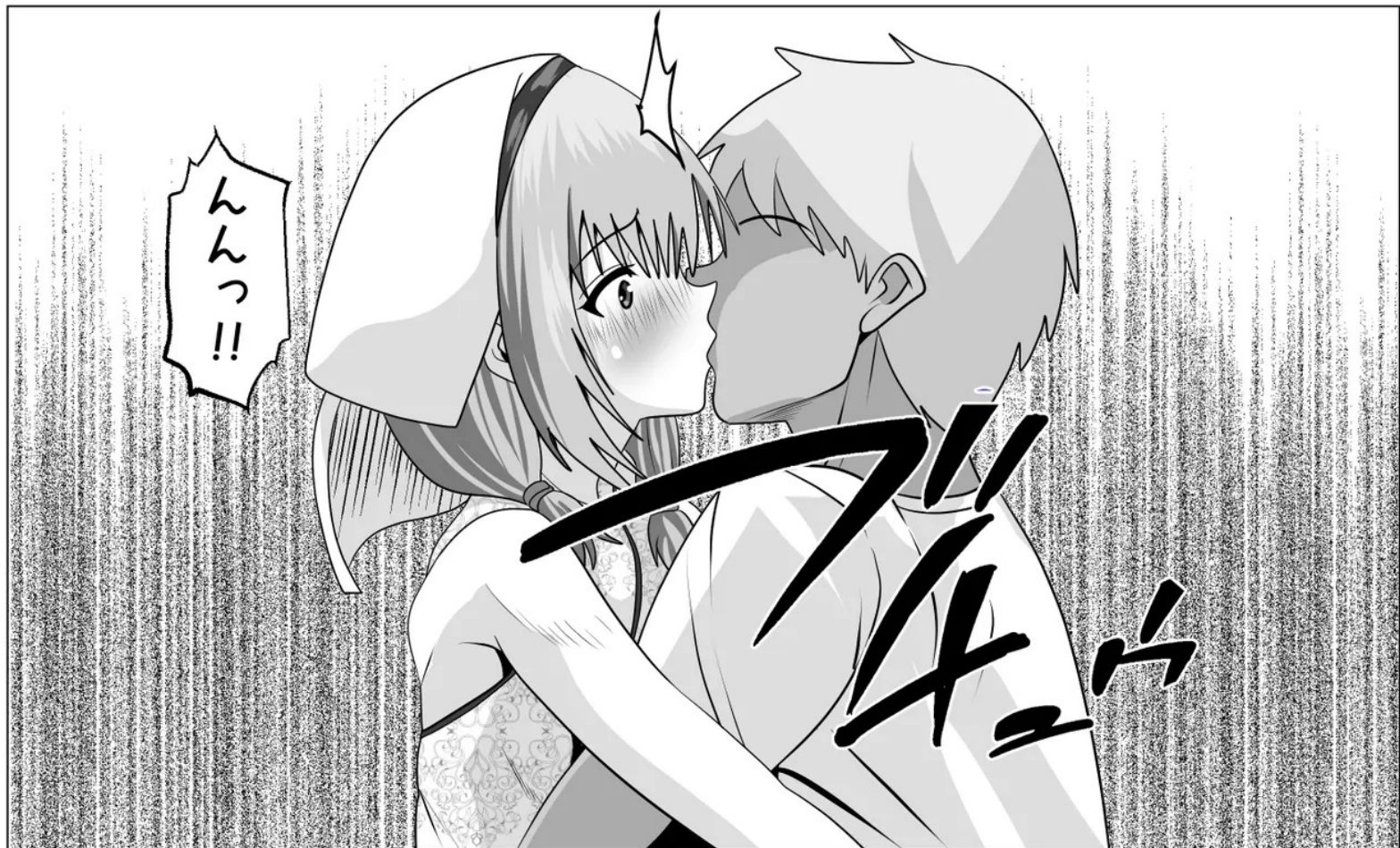


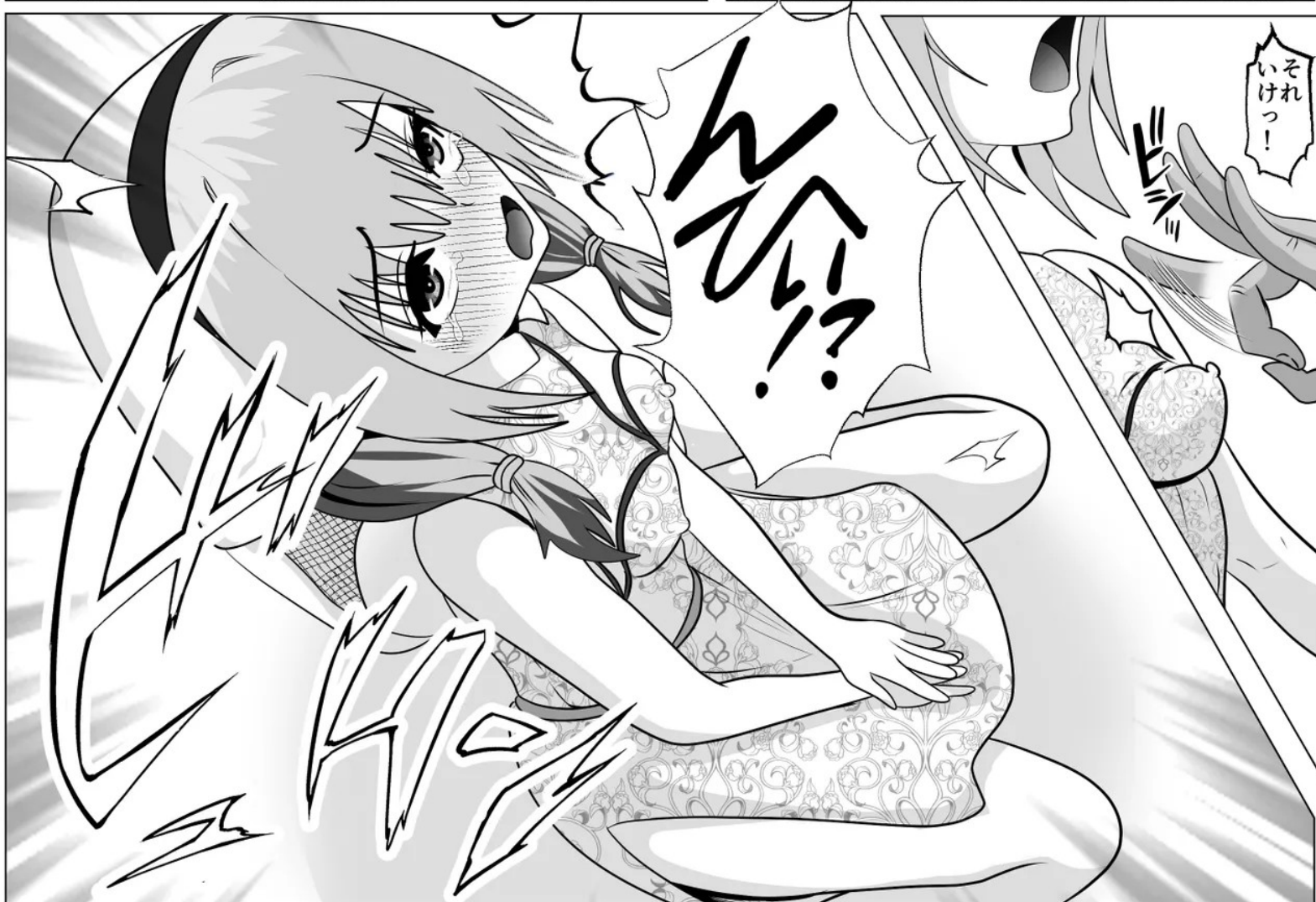
ああ
幸せの薬だよ

ふえ？

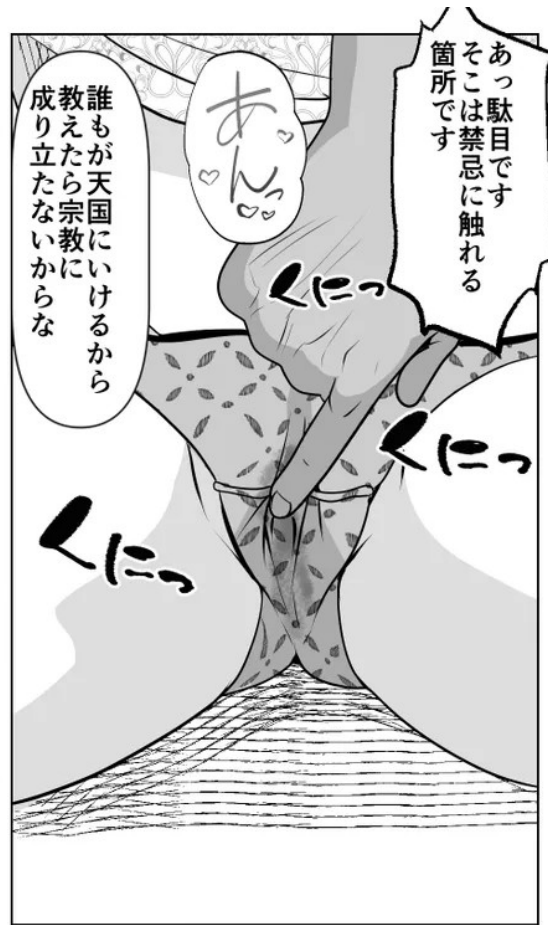


あの…飲み物に
何か入ってましたか？









ほらほら
天国いっちゃい
そうだろ

おっ
だめ

んあ

ちゅ
ちゅ
ちゅ

ちゅ

ちゅ

待つッ!!
お願い!!
やめて

いけいけ!
天国にいけ!おら!

いやあ...

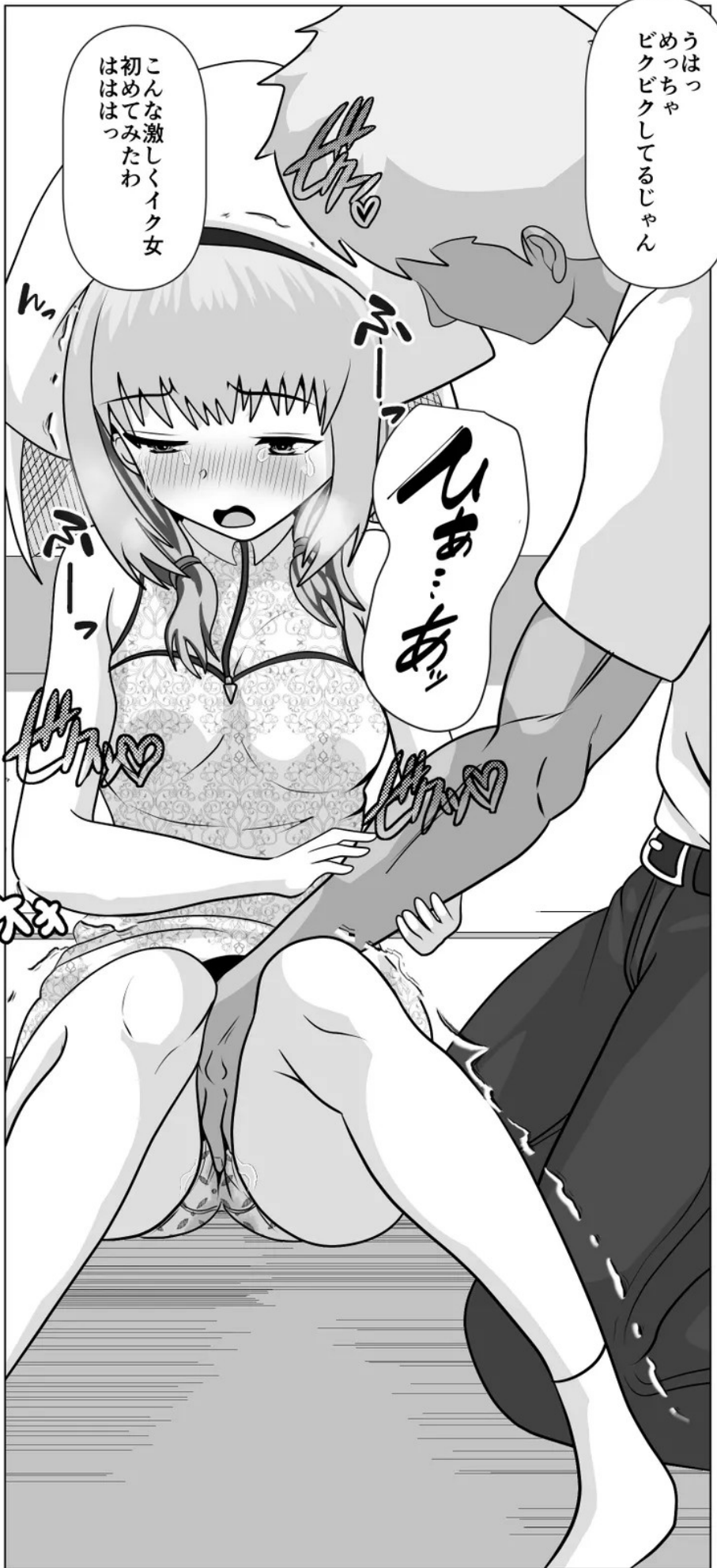
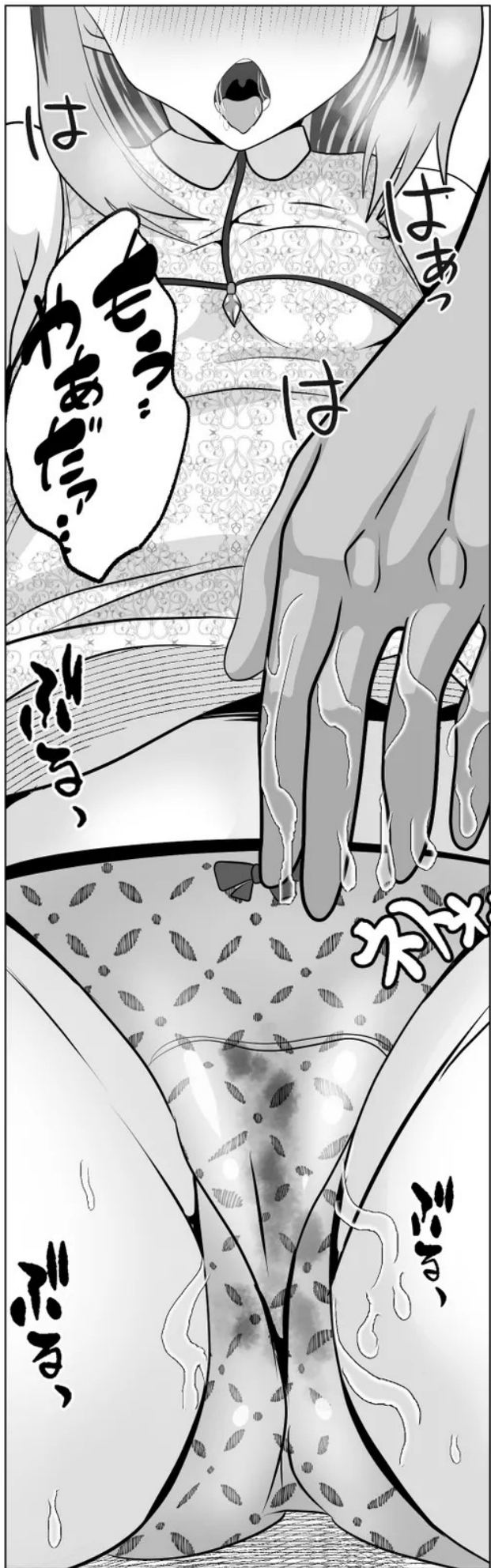
いやあ...

ちゅ

ちゅ

ちゅ





こんな激しくイク女は初めてみたわ

うはっめっっちゃビクビクしてるじゃん

はっ...はっ...はっ...

はっ...はっ...はっ...

はっ...はっ...はっ...

はっ...はっ...はっ...

はっ...はっ...はっ...

まんこビチャビチャに
なってるじゃん

びしょ

びしょ

びしょ



次は俺のチンポも
舐めて濡らしてくれよ

はあ...

はあ...

びしょ

びしょ

びしょ





ほらチンコ舐めてよ

ひっ!
なんですか
これは...!?

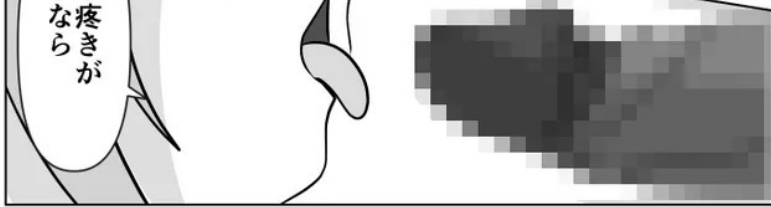
ズッ



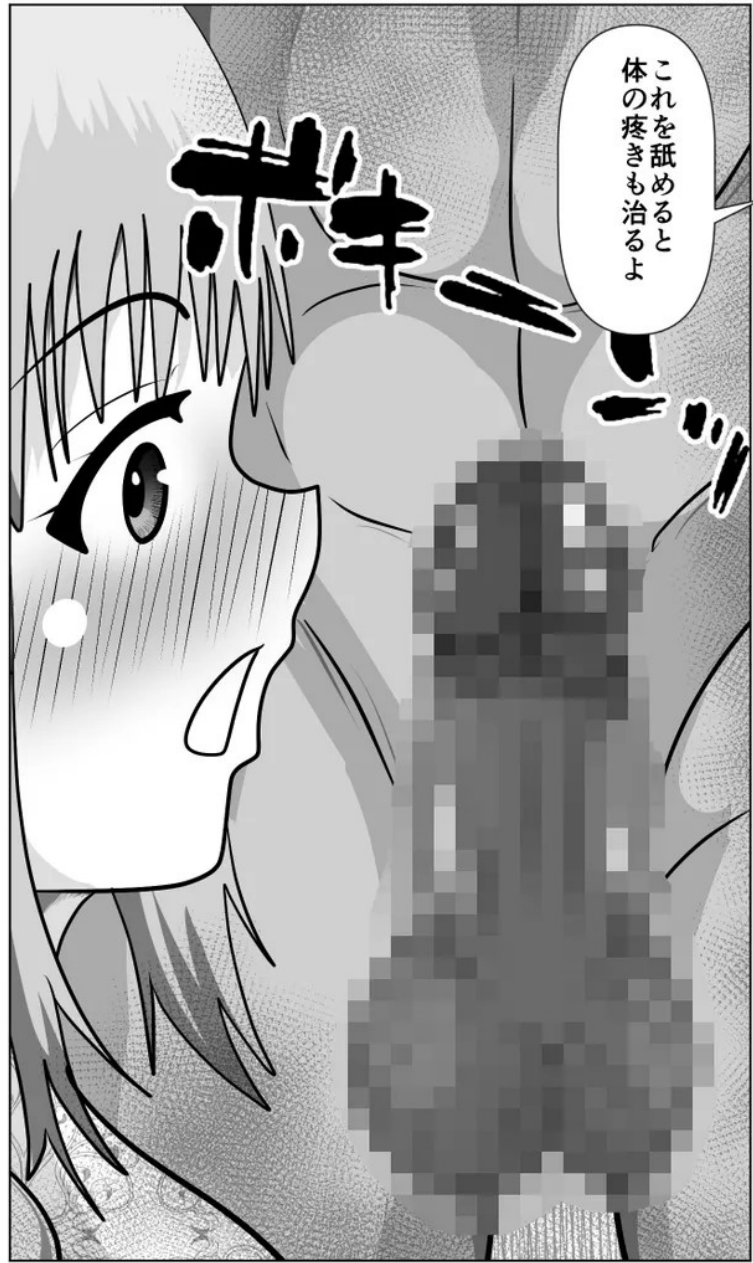
これを舐めるのですか

ああ怖くないから
案外美味しいよ?

ズッ



体の疼きが
治るなら



これを舐めると
体の疼きも治るよ

ズッ



そうそう
優しくな

臭すぎて
吐きそう

ホ…ホ…



うう…
くさ…

チンコは
女を天国に逝かせる
大切な物だからね
丁寧にやさしくな

う…う…

レ…レ…



次は口を
大きく開けて

口をですか？

聖なる液体で
体の疼き浄化しないと
いけないかな

れろ
れろ
れろ

…う…う…



ムムム
ムムムム
ムムムムムム

むムムム
ムムム

苦しいけど
これは神聖な儀式だから
我慢するんだぞ

ムムム
ムムム

ムムムムムム

ムムムムムム
ムムムムムム

ムムムム
ムムムム
ムムムム

ムムム

ああ
聖女のロマンコ
気持ちいい



もつと奥に
入れるからな

しっかり
聖子を飲めよ







それが
より気分が…
変に

げほッ

げほッ

どう
気分良くなった?

それじゃ
奥に出さないと
いけない

きゃっ
何を
するんですか

カリカリ

きゅん

きゅん

私の身体に触ることは
やめてください

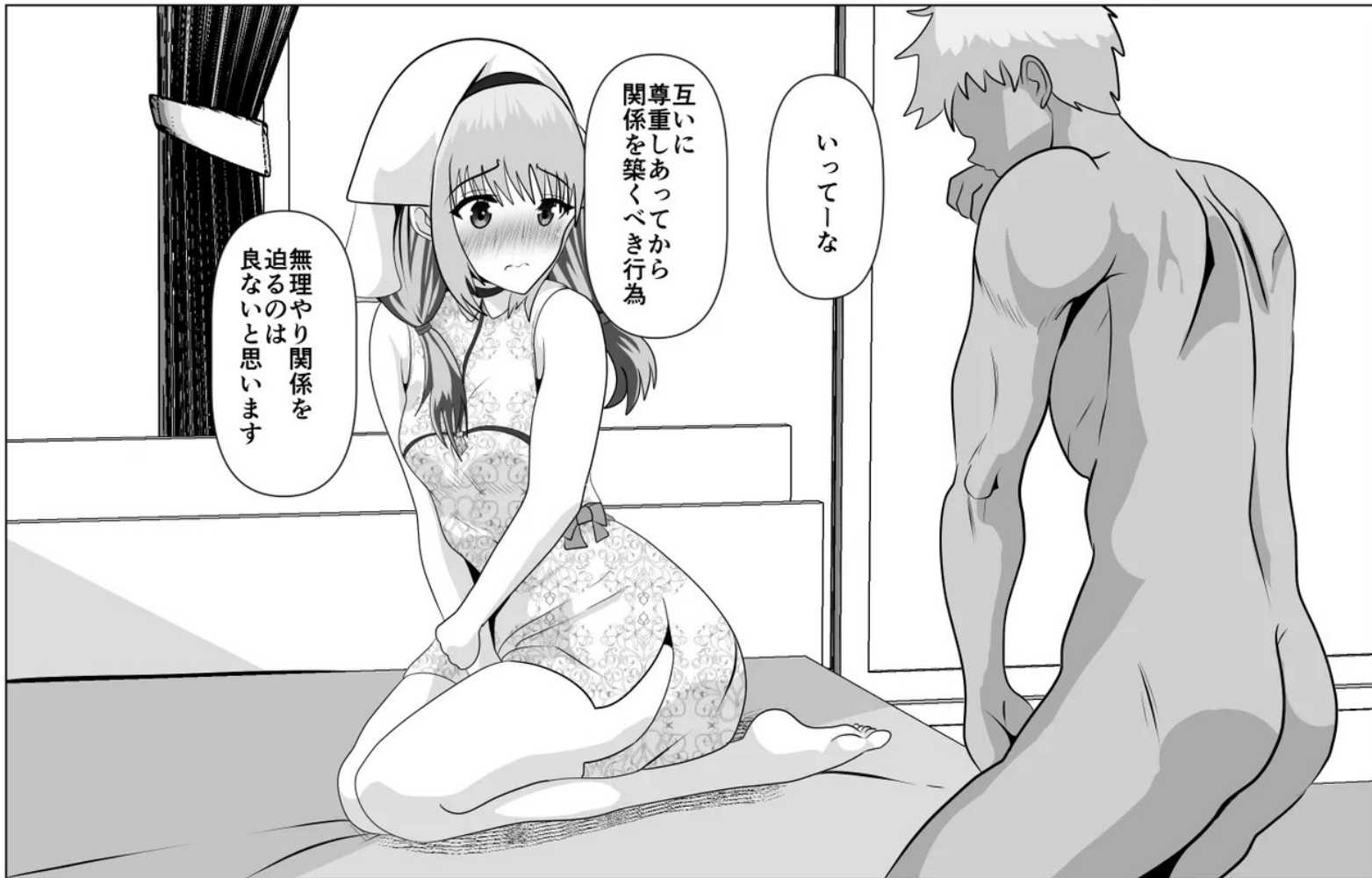
私の信仰にとって
それは聖なる領域であり
触れてはなりません！

ははっなんだよ
聖なる領域って
今から俺のチンポで
処女膜を破ってやるよ

する
する

いやっ
それだけはダメ！

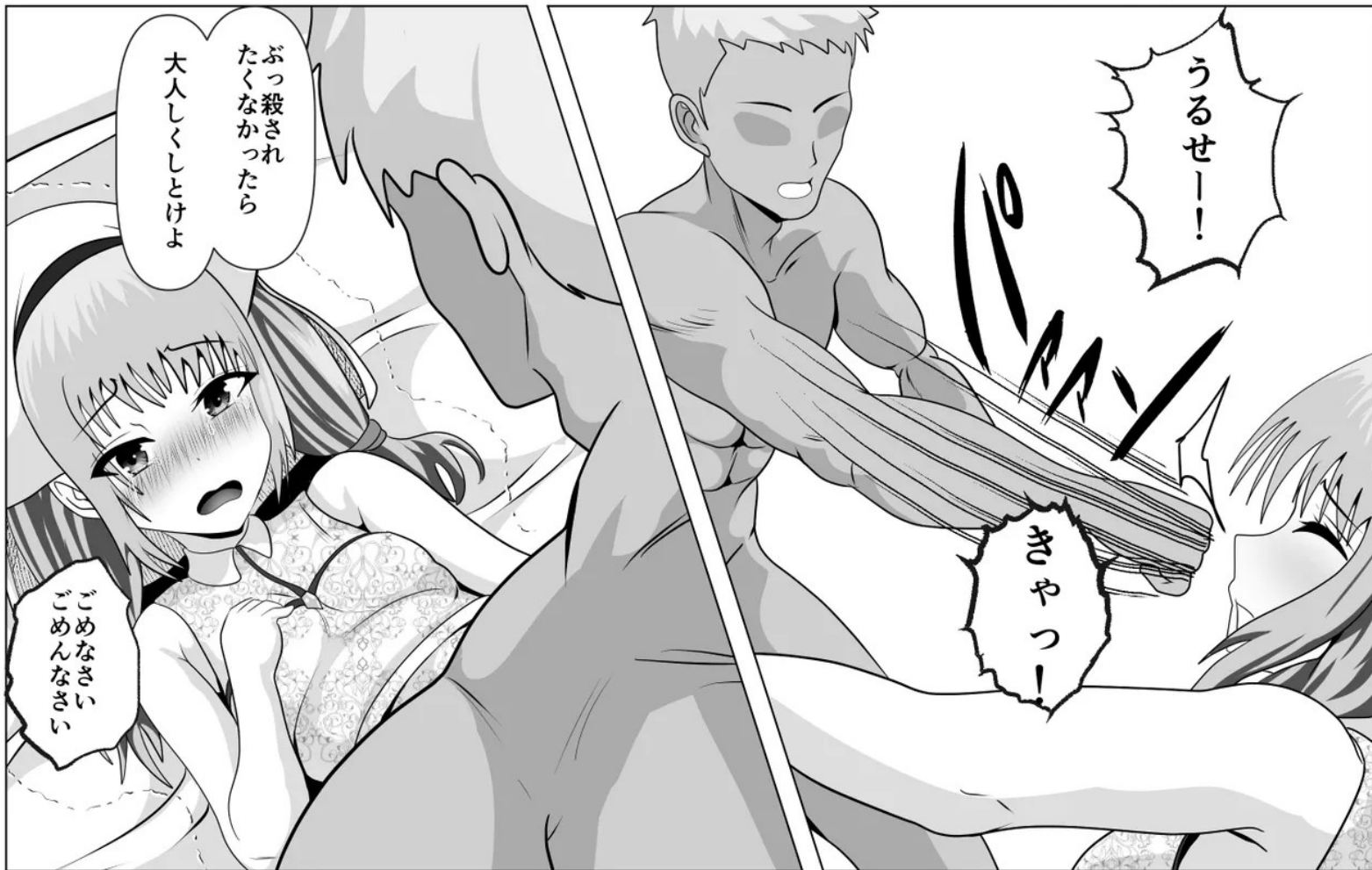
ぎゃ
!!



いってーな

互いに
尊重しあってから
関係を築くべき行為

無理やり関係を
迫るのは
良いと思います



うるせー!!

きゅっ!

ぶっ殺され
たくなかったら
大人しくしとけよ

ごめなさい
ごめなさい



バカ聖女の処女マンコに
神聖なペニスをいれて
浄化してください

おはよう

おはよう

おはよう

おは



イツキ君
ごめんなさい



素直に
そう言え
ばいいんだよ

ぶぶ

キ

リ

この処女が
そんなに大切なんだ

いたっ!

お願いです
私には許嫁が
居るんです

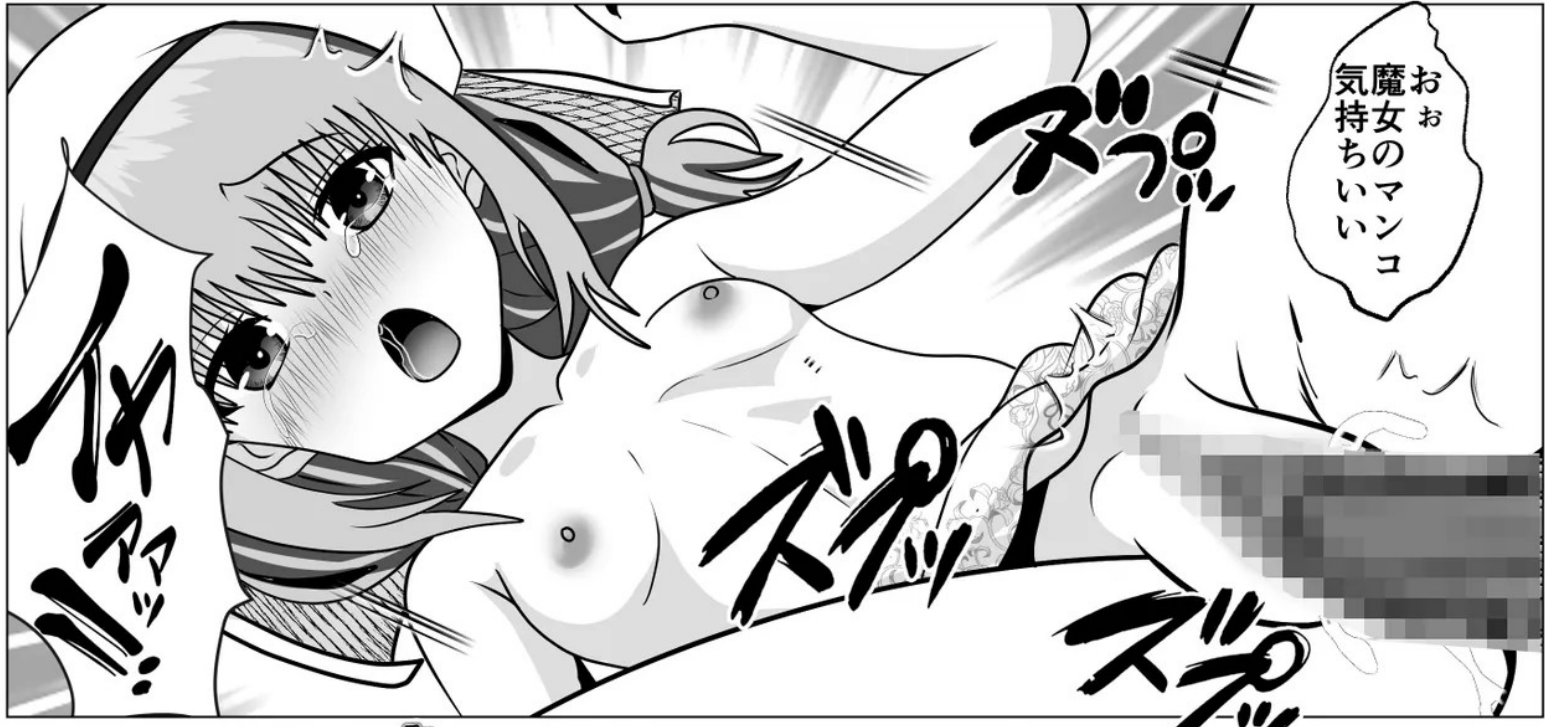
お
は
い

ひ
ゃ
う

俺が聖女から
メスにしてやるよ!

あ
あ
あ

メ
ス
キ
ン



おお魔女のマンコ気持ちいい





怖い
いやあ
あッ

気持ちいいだろ
これが天国に
行く階段だ



はっ

気持ち
よくなん
かないっ

私の中が
変わって
いくっ!



ここが
良いんだろ!

んっ

んっ

んっ

んっ



これが天国に
いくってこと……？

おっおっ……
おっおっ

おっおっ

おっおっ

おっおっ

おっおっ



弱点
わかつちやったよ

ここグリグリ
されるの
好きなんだろ！

おっおっ

おっおっ

おっおっ

おっおっ

何か来ちゃうっ



そんなに泣くなよ
お前のマンコ
めっちゃ良かったぞ

イツキ君に
何て言えばいいの
か
神聖な儀式なの

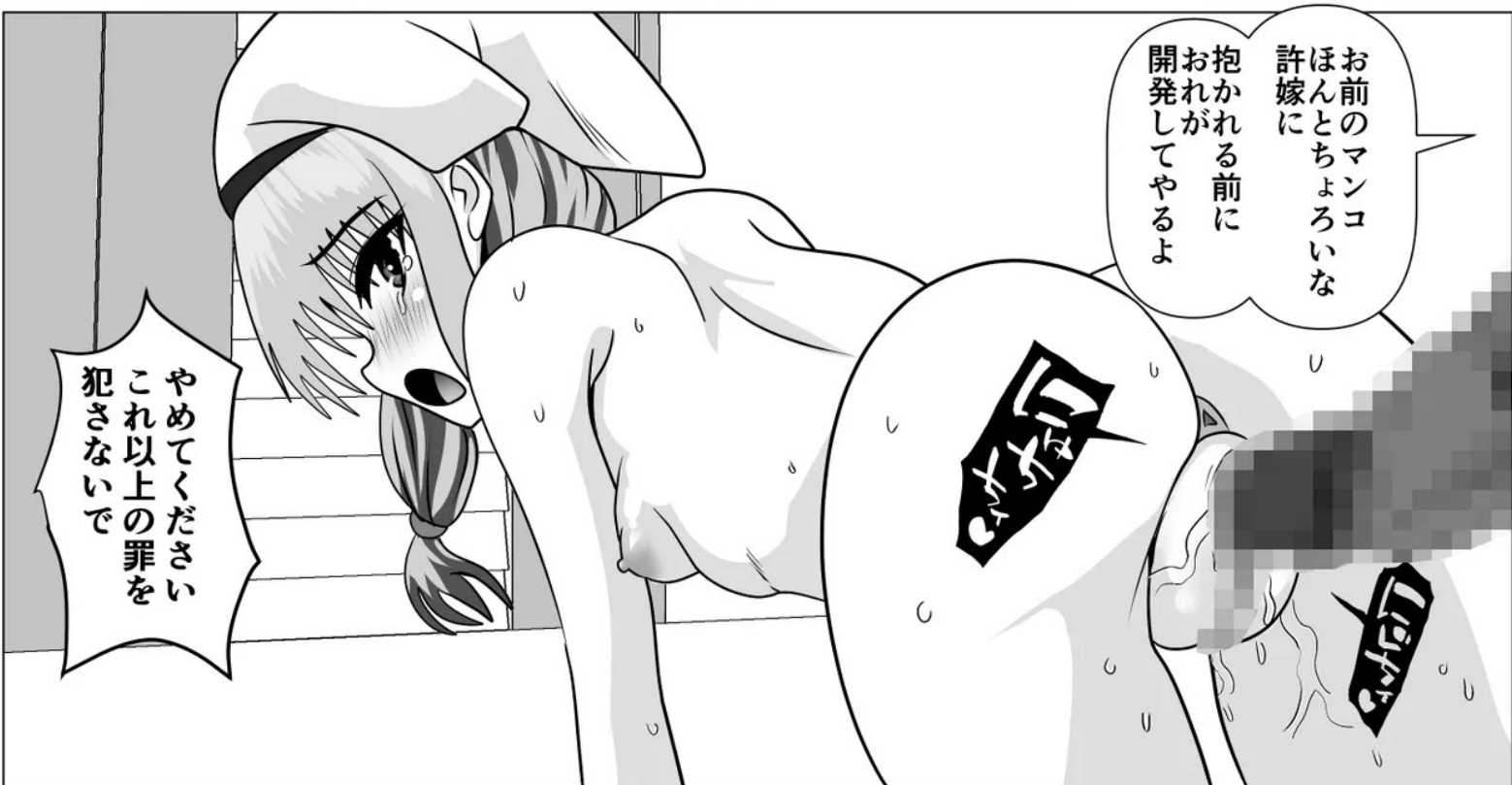
イツキって
許嫁の人？

そんな奴忘れて
俺とセックスしようぜ

やだっ
また天国に
いっちゃうっ

ズパッ





お前のマンコ
ほんとしょろいな
許嫁に
抱かれる前に
おれが
開発してやるよ

やめてください
これ以上の罪を
犯さないで



お前が俺の
チンコに
犯されるんだよ！



本当に
嫌なのに
どうして
気持ちいいの

これは神からの
試練なのですか？



これは
崇高な儀式なんだろ
なら俺の女になれ！

あー...♡

んあ

まんん？どうした
マンコ締め付けてるぞ
俺の女になる
覚悟できたのか？

私は誰の物でも
ないですっ
宗教に身を捧げてます！

ゴッゴッ
ゴッゴッ

嘘つけ！

あひゃあひゃあ♡♡

チンコいれられて
マンコが
悦んでる女が
いいわけするな!

女♡
あ♡
あ♡
あ♡

お前はもう
俺の物なんだよ

じゅちん

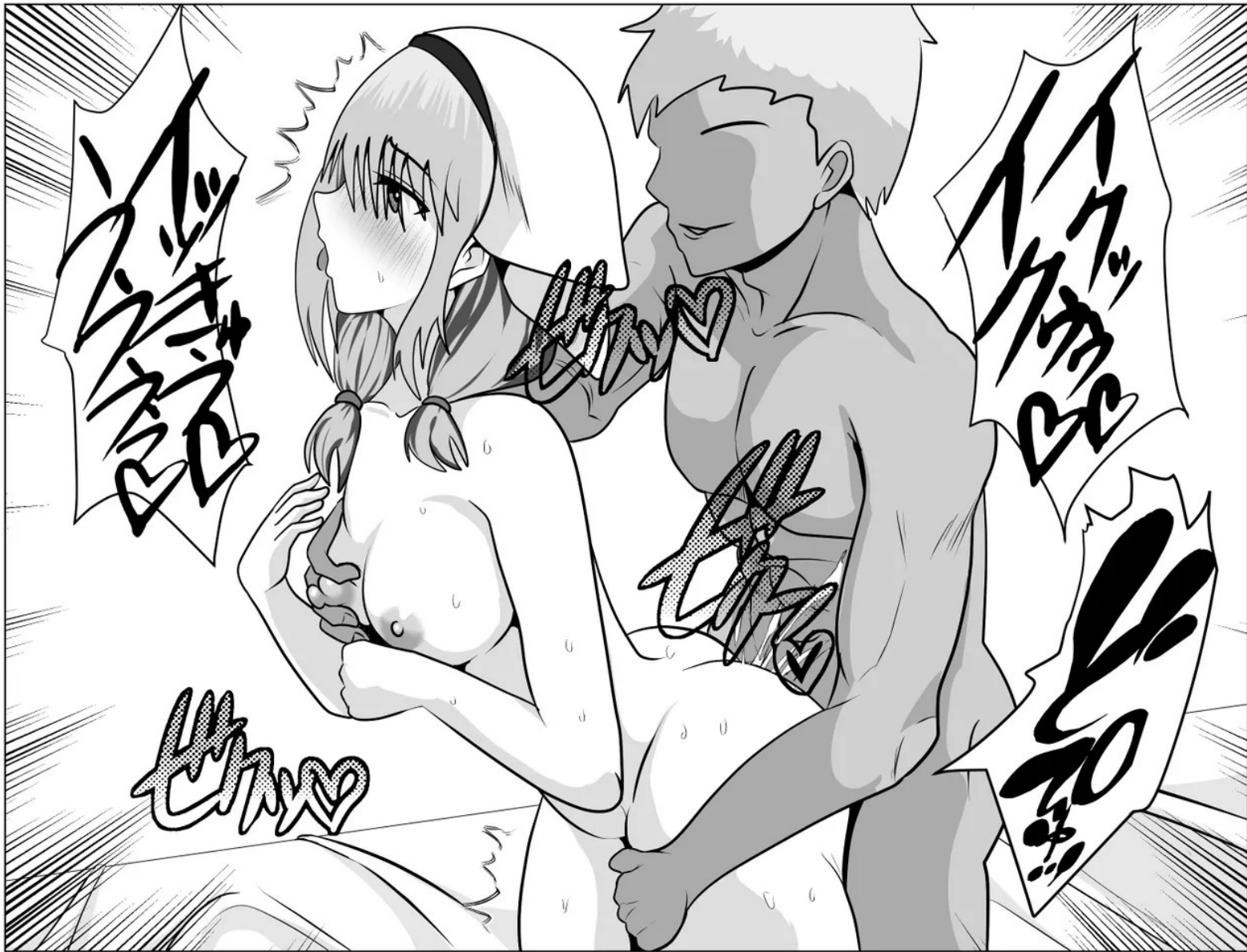
じゅちん♡
じゅちん

おらっ!
イケっ!

あ♡
あ♡
あ♡

あ♡
あ♡
あ♡







俺は神より
上だつて事を！

キャア！
止めてください
淑女の私に
こんな恰好をさせないで！

ガッ
ガッ



おい
淑女のわりには
すんなり俺のチンポ
入るようになったな

そんなっ
なんで…

あゝ
しゃるる

俺のチンポ以外
入らない様に
ガバガバにしてやるよ

やめて
こわれちゃう！

私の聖域を
壊しちゃだめええ！

あぁあぁあぁ

はっ

んぎ







ちっ違う！
こんなのが
運命だなんて



この出会は
神からの思し召しって
奴だな

はあ...
ああ...
はあ...



本当に天国イク
セックスしてやるよ

めっ
あ

いやあ
これ以上はだめえ

名前すら知らない
男性に何度も
引き寄せられ

いびき

何度も天国へと
誘われる

あ

お

お

お

お

これが神からの試練なのか
それとも
この名前の知らない
男によって

あ

抵抗しようとしても
私の身体は動けず
快楽へと堕ち
悔いを吐き出しながら
自ら脚を広げてしまう

お

あ

お

お

お

お

お

お

墮落させられることが
運命だったのか

お







おまえの
マンコ吸い付てきたぞ
精子欲しいってな

ゆるじい
やめてええっっ

びびびび

びびびび

びびびび

びびびび



おらっ
さっさと
逝け!

やっやっ

びびびび

びびびび

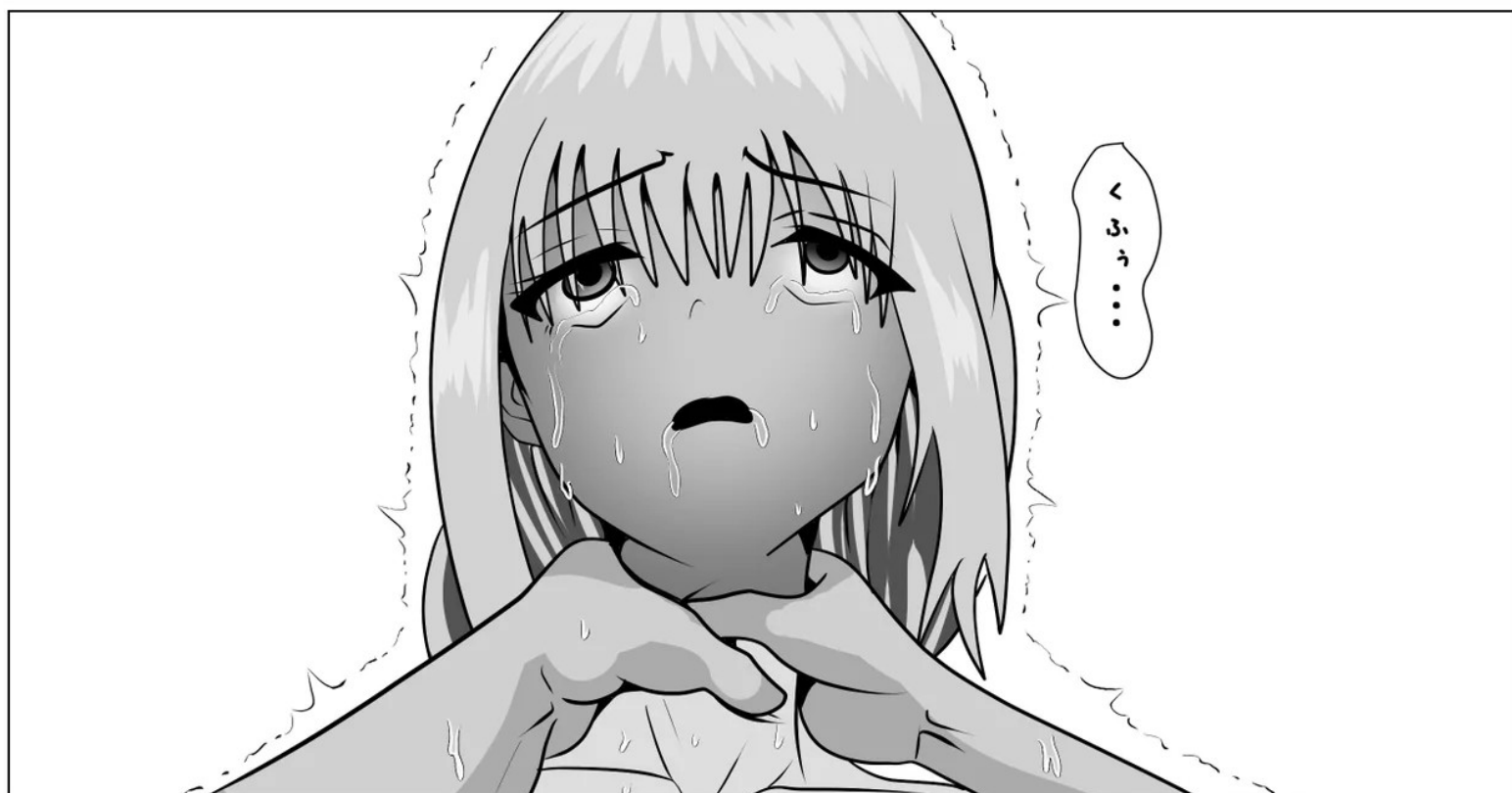
びびびび

びびびび

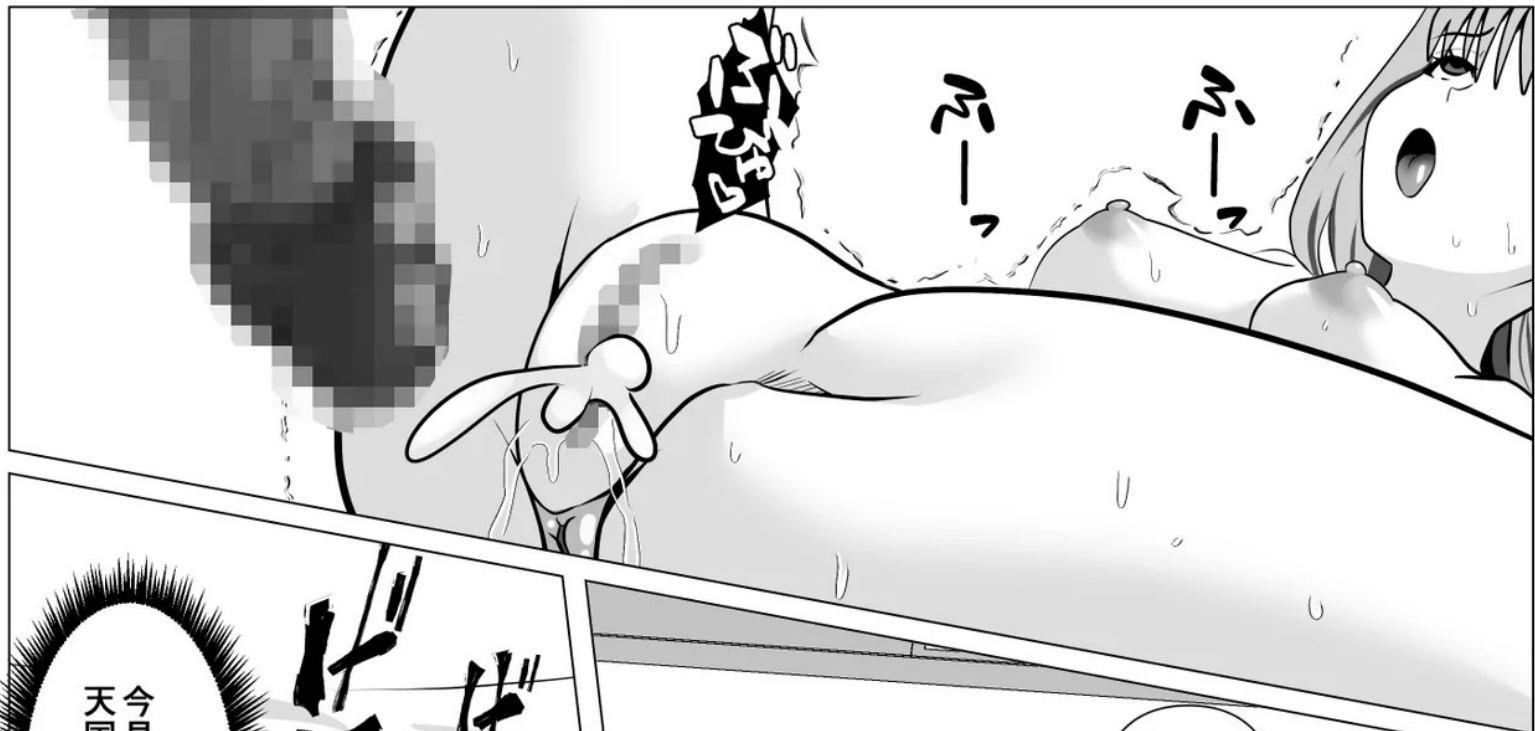
びびびび



プツン







今見たのは
天国…

げほッ
げほッ

びしょッ

びしょッ



聖女のマンコ
気持ちよかったよ

これ使えば
入信者増えるぞ

はあッ

がッ

はあッ

がッ

がッ

がッ

お前のマンコ気に入ったから
入信してあげるからさ
どうすればいいの？

これは
ドルア様からの
お告げなのですね

このお方に
仕えしりと

おーい
聞こえてるか？

罰ではなく
運命的な出会いだった

何時まで天国に
逝ってんだよ

仕方がねえーな
マンコにまた
挿してやるか





イツキ君
この人が
入信してくれるって

へーここが
お前が入信してる
宗教施設か

えっ?
あなたが…

信者の金で
建てたのか?

それより
アシユリーさん
何か
疲れてるような

ううん
私はその
走り回って
疲れちゃって
から

ポ
ー

イツキ
イツキ
イツキ



あー
おまえが
許嫁の奴か

それで入信するには
どうすんの？

あつ待ってください
今入信届を
お持ちしてくるので

何だか
嫌な人そうだな

でもアシユリーが
連れてきた人だから
断るわけにも
いかないよな

あいつが許嫁かよ
よわそーだな

そっそんな
事ないです

俺が強い子種で
孕ましてやっからな

いっ今は
まだ駄目です
事を終えてから
孕ませてください

たぶん

あー

あ

